

栄友会

渡邊 浩幸 わたなべ ひろゆき

徳島大学大学院栄養学研究科 昭和 60 年 3 月 修士課程修了
(院 16 期生)

高知県立大学健康栄養学部健康栄養学科 教授
産官学研究プロジェクト長



(略歴)

昭和 58 年 3 月 岩手大学農学部農芸化学科 卒業
昭和 60 年 3 月 徳島大学大学院栄養学研究科 修士課程 修了
昭和 60 年 4 月 テルモ株式会社
昭和 62 年 4 月 幸和薬品工業株式会社
平成 5 年 3 月 岩手大学大学院連合農学研究科 博士課程 修了
平成 5 年 4 月 花王株式会社
平成 10 年 8 月 株式会社ファンケル
平成 11 年 4 月 花王株式会社
平成 15 年 3 月 戸板女子短期大学食物栄養科 専任助教授 (平成 17 年 4 月より教授)
平成 18 年 10 月 高知女子大学生生活科学部健康栄養学科 (平成 23 年 4 月より高知県立大学健康栄養学部健康栄養学科に名称変更) 教授 (現在に至る)

(賞罰)

平成 10 年 日本油化学会エディタ賞
平成 11 年 第 42 固油脂業界館油脂技術論文 最優秀賞
平成 21 年 日本油化学会エディタ賞

渡邊浩幸氏は、昭和 60 年に徳島大学大学院栄養学研究科修士課程を修了されました (院 16 期)。その後、テルモ株式会社、幸和薬品工業株式会社を経て、平成 5 年に岩手大学大学院連合農学研究科博士課程を修了されました。そして、花王株式会社、株式会社ファンケルを経た後、平成 15 年には戸板女子短期大学食物栄養科の専任助教授として着任され、平成 17 年から教授に昇任されました。

平成 18 年からは現職である高知女子大学生生活科学部健康栄養学科 (現在の高知県立大学

健康栄養学部(健康栄養学科)の教授として就任されております。渡邊氏は過去に多くの企業での仕事を経験していることから、高知県立大学の産官学プロジェクト長も務められ、幅広くご活躍されております。渡邊氏の研究テーマは、食品に含まれる脂質代謝・エネルギー代謝・脳機能に関する機能成分の探索と機能評価で、特に、高脂肪食が誘導する鬱様行動で炎症性サイトカイン TNF α が関与すること、発芽玄米由来ステロール配糖体 (PSG) が TNF α の産生を抑制して鬱様行動を改善することを動物実験から明らかにされております。渡邊氏は、ご自身のアミノ酸研究での驚きの発見を基にして海外の研究者がノーベル賞を受賞したことで、丁寧に研究すれば「世界初」は夢ではないことを実感し、現在も「世界初」に拘って研究活動や後進の育成にご尽力されています。また、それらの成果で「IG-1 分泌促進剤」「抗癌剤」などの特許も取得されています。

世界的にご活躍であることから、お住まいの高知県では日本脂質栄養学会第 22 回大会 (2013 年開催)や第 52 回日本・栄養食糧学会中国・四国支部大会 (2019 年開催) の大会長を務められるなど、中四国地域での研究者を見守り育成することにも情熱を持たれ、栄友会会員の活躍にも常に激励をいただいています。